

事業 優先順位		2	細事業:相談支援事業				整理 番号		02		
目 的		身近な地域における相談支援体制を整備する。									
目 標		地域における3障がいへの相談支援体制の充実を図る。									
事業 実施主体		委託	事業開始 年 度	平成18年度以前	根拠 法令	障害者自立支援法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法					
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数				平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）			54,867			総コスト（千円）			60,818	
	財源内訳	一般財源		47,609			内 訳	事業費		54,867	
		国府支出金		7,258				人件費		5,951	
		地方債		0				公債費		0	
		その他特定財源		0				一人あたり（円）		539	
				0			世帯あたり（円）		1,290		
				0			参 考	職員数（人）		0.75	
			0		再任用職員数（人）				0.00		
	今後の方向性		関係機関との連携を強化し、引き続き適切な支援に努める。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	障がい者手帳所持者等 5,900人						
	A	A	B								

事業優先順位		3 細事業:市立障がい者福祉センター管理運営事業					整理番号		03					
目的		障がい者の社会参加促進を図るため。												
目標		市立障がい者福祉センターあかみねを適切に管理運営する。												
事業実施主体		指定管理		事業開始年度		昭和64年度		根拠法令		河内長野市立障がい者福祉センター条例				
事業費・財源	事業費内訳	事業費 (決算額) (千円)		平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数	総コスト (千円)		平成24年度		比 較	
		一般財源		77,999					事業費		80,380			
		国府支出金		77,023					人件費		77,999			
		地方債		0					公債費		2,381			
		目的外使用光熱水費		0					一人あたり (円)		0			
				976					世帯あたり (円)		712			
				0					再任用職員数 (人)		1,705			
				0					職員数 (人)		0.30			
									再任用職員数 (人)		0.00			
		今後の方向性		引き続き市立障がい者福祉センターあかみねを適切に管理運営していくとともに、利用者の拡大を図り、障がい者の社会参加を支援する。										
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	あかみね利用者 19,000人									
	A	A	B											

細事業：相談支援事業

1. 障がい者相談支援事業

(1) 障がい者相談支援事業（河内長野市社会福祉協議会に委託）

基幹相談支援センター「ピアセンターかわちながの」において、生活相談、ピアカウンセリング、在宅サービスの利用援助、情報の提供、就労相談及び関係機関とのネットワークの推進などの事業を実施した。

地域自立支援協議会（構成機関 23 機関）において、関係機関の連携を図り、全体会議、サービス調整会議を開催した。また、就労相談支援を推進するため、就労支援部会を定期的に開催した。

相談件数 4,512 件 利用延べ人数 4,443 人 委託料 21,407,956 円

(2) 障がい者相談支援事業（大阪府障害者福祉事業団に委託）

相談支援事業所（地域支援センターカーナ）において、知的障がい児・者又は家族等からの相談や必要な情報提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行い、相談支援機能の強化を図った。

相談件数 10,720 件 利用延べ人数 3,109 人 委託料 12,121,000 円

2. 地域活動支援センター事業（つばさの会に委託）

地域活動支援センターⅠ型として、相談支援専門員を配置し、精神障がい者相談支援事業とあわせて、創作的活動、生産活動の機会の提供等の基礎的事業を実施した。 委託料 16,770,000 円

(1) 相談支援事業 相談件数 2,548 件 利用延べ人数 2,513 人

(2) 基礎的事業 利用延べ人数 4,009 人

3. 精神障がい者地域支援事業（つばさの会に委託）

在宅精神障がい者の社会参加、社会復帰を図るため、グループ活動事業を行った。

実施回数 49 回 参加延べ人数 255 人 委託料 490,000 円

4. 社会参加促進活動事業（大阪府障害者福祉事業団に委託）

障がい者に対して、週末等における社会参加活動の場を提供し、南河内地域の障がい者との交流を図った。

参加延べ人数 123 人 委託料 840,000 円

細事業：市立障がい者福祉センター管理運営事業

1. 障がい者福祉センター事業（河内長野市社会福祉協議会に委託）

市立障がい者福祉センター「あかみね」において、障がい者の社会参加促進を図りながら地域社会と有機的に結びついた在宅障がい者のデイサービス事業等を実施した。 委託料 77,908,125 円

(1) デイサービス事業の実施

障がい者の自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上等を図ることができるよう、機能訓練、医療・福祉・生活相談、クラブ・教室・レクリエーション事業等の創作的活動の提供を行った。

<利用延べ人数>

(単位：人)

区 分	障がい者数	健常者数	合 計
ク ラ ブ 等	5,933	5,341	11,274
貸 室	1,186	2,478	3,664
一 般	748	195	943
合 計	7,867	8,014	15,881

(2) 生活介護事業

常時介護を必要とする医療的ケアが必要な重度の在宅障がい者に対して、日中活動をする上で必要な排泄、食事、移動の介護を行うとともに、嘱託医師や理学療法士の指導のもと機能訓練を実施した。また、喫茶コーナーの運営、名刺・はがき等のパソコン印刷の受注、手工芸品の作成等の作業訓練を実施した。

通所者数 19 人 通所延べ人数 2,879 人